

学生募集要項（第3回）



2024

令和6年4月入学

[一般入試]

[社会人特別入試]

大学院 総合医薬学研究科 総合医薬学専攻（修士課程）

● 看護科学プログラム

博士課程・博士後期課程の改組に伴い、本専攻では令和6年4月入学者より、上記のプログラムの課程を「修士課程」から「博士前期課程」へ名称変更します。

令和6年1月

富山大学

新型コロナウイルスの感染拡大等の不測の事態により、試験日程等本学生募集要項の内容を変更する場合があります。変更する必要がある場合は、本学ウェブサイトでお知らせいたしますので、最新の情報を確認するよう留意してください。

<https://www.u-toyama.ac.jp>

目 次

I	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	3
II	一般入試	4
	1 入学者選抜日程の概要	
	2 募集人員	
	3 出願資格	
	4 外部英語試験の利用について	
	5 看護科学プログラム入学者選抜方法	
III	社会人特別入試	6
	1 入学者選抜日程の概要	
	2 募集人員	
	3 出願資格	
	4 外部英語試験の利用について	
	5 看護科学プログラム入学者選抜方法	
IV	共通事項	9
	1 出願手続	
	2 受験票及び受験上の注意事項の印刷	
	3 出願資格認定申請	
	4 合格者発表	
	5 入学手続	
	6 入学志願者の個人情報保護について	
	7 出願上の注意事項	
	8 安全保障輸出管理について	
	9 障害等のある入学志願者の事前相談	
	10 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施について	
V	大学院総合医薬学研究科総合医薬学専攻看護科学プログラムの概要	19
	1 大学院総合医薬学研究科について	
	2 看護科学プログラムの目的, 学位	
	3 授業科目及び単位数	
	4 教育方法の特例	
	5 課程修了の要件	
	6 指導教員研究内容一覧	

I 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

総合医薬学研究科 入学者受入れの方針

総合医薬学研究科は、本研究科の目的、修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、医療系の研究分野についての強い関心と基礎的能力を有し、論理的思考力と創造性を持ち、人と地の健康文化の進展に寄与しようとする意欲を備えている者を受け入れる。

そのため入学者選抜の基本方針として、複数の受験機会や多様な学生を評価できる入試を提供する。

看護科学プログラム 入学者受入れの方針

看護学とその学際領域における幅広く深い学識を持ち、研究遂行能力または高度で専門的な職業人に必要な能力を養うという目的を理解し、次の資質をもつ学生を求める。

- (1) 高度な先端医療に対応できる技術、心理や生命倫理など全人的な理解、人々のQOLや自己回復を引き出す能力、保健医療福祉の課題などの熟達した対応が求められる分野で活躍したいと考えている者
- (2) 看護の現状認識と将来の展望にたつて保健医療福祉の課題を総合的・組織的に把握し、課題に対応できることを目指す優れた看護実践のためのキャリア形成を求めている者

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

一般入試

入学者の選抜は、小論文・適性検査、外国語（英語）試験及び口述試験の成績により、高度な看護実践能力と看護研究方法を修得するための基盤となる基礎的な知識、研究遂行能力等を評価する。

社会人特別入試

入学者の選抜は、業績審査、外国語（英語）試験及び口述試験の成績により、高度な看護実践能力と看護研究方法を修得するための基盤となる看護実践実績及び（業務）研究実績、研究への関心・遂行能力等を評価する。

II 一般入試

1 入学者選抜日程の概要

令和6年4月入学（第3回）

プログラム	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続(締切日)
看護科学プログラム	令和6年2月5日(月) ～2月8日(木)	令和6年 2月27日(火)	令和6年 3月7日(木)	令和6年3月22日(金)(予定)

2 募集人員

プログラム名	募集人員	備考
看護科学プログラム	若干名	看護科学プログラムには、研究者コース、専門看護師(CNS/がん・母性)コース及びナースプラクティショナー(NP)コース※があります。 募集人員は一般入試の募集人員に含みます。

※ナースプラクティショナー（NP）コースは、今回募集しません。

(注) 入学志願者は、事前に志望する分野の指導教員と教育・研究等に関する方向性等について、必ず相談してください。志望する指導教員が未定の場合は出願できません。

3 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学を卒業した者及び入学を希望する月の前月末日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び入学を希望する月の前月末日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び入学を希望する月の前月末日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び入学を希望する月の前月末日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び入学を希望する月の前月末日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び入学を希望する月の前月末日までに授与される見込みの者

- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び入学を希望する月の前月末日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、その後に入学者を本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科において認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達しているもの
- (11) 入学を希望する月の前月末日の時点で大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本研究科が認めた者

（注）出願資格(9)～(11)で出願しようとする者は、事前に出願資格審査を行うので、16ページ「3 出願資格認定申請」を参照し、所定の手続きを行ってください。

4 外部英語試験の利用について

看護科学プログラムにおいては、外部英語試験のスコアを提出した者には外国語（英語）の筆記試験を行わず、提出された外部英語試験のスコアを100点満点に換算した点数を成績とし、外部英語試験のスコアを提出できない者には外国語（英語）の筆記試験を実施します。

複数の試験を受験している場合は、換算点の高いものを利用します。

スコアの換算方法

- ・ TOEFL-iBT

70以上 = 100点

70未満の場合

$$\text{換算点} = 100 \times (\text{TOEFL-iBTのスコア}) / 70$$

- ・ TOEFL-ITP

525以上 = 100点

525未満の場合

$$\text{換算点} = 100 \times \{ (\text{TOEFL-ITPのスコア}) - 310 \} / 215$$

310以下 = 0点

- ・ TOEIC L&R, TOEIC L&R-IP

730以上 = 100点

730未満の場合

$$\text{換算点} = 100 \times (\text{TOEICのスコア}) / 730$$

5 看護科学プログラム入学者選抜方法

入学者の選抜は、小論文・適性検査、外国語（英語）試験（7ページ「4 外部英語試験の利用について」を参照。）及び口述試験の成績により、高度な看護実践能力と看護研究方法を修得するための基盤となる基礎的な知識、研究遂行能力等を評価します。

(1) 筆記試験

外国語 英語（英和辞書持込み可。ただし、電子辞書、看護・医学辞書は除く。）

※1 外部英語試験を利用する場合、外国語(英語)の筆記試験は課しません。(注)

小論文・適性検査

・適性検査として志望する分野に関する基礎的な知識を問います。

(2) 口述試験

・大学院入学への志望動機、研究意欲等を問います。

(3) 試験日程及び試験場

令和6年4月入学（第3回）

月 日（曜）	時 間	試験科目等	試験場
令和6年 2月27日(火)	9:30~10:30	外国語（英語） ※1	富山市杉谷2630番地 富山大学 杉谷（医薬系）キャンパス
	11:00~12:00	小論文・適性検査	
	13:30~	口述試験 ※2	

※2 口述試験の開始時間については、志願者数によって変更することがあります。変更する場合は、受験票を発行する際にお知らせします。

(注) 令和6年4月以後実施の看護科学プログラムの入試では、外国語（英語）の筆記試験は行いません。外部英語試験を事前に受験する必要があります。

III 社会人特別入試

1 入学者選抜日程の概要

令和6年4月入学（第3回）

プログラム	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続(締切日)
看護科学プログラム	令和6年2月5日(月) ～2月8日(木)	令和6年 2月27日(火)	令和6年 3月7日(木)	令和6年3月22日(金)(予定)

2 募集人員

プログラム名	募集人員	備 考
看護科学プログラム	若干名	看護科学プログラムには、研究者コース、専門看護師(CNS/がん・母性)コース及びナースプラクティショナー(NP)コース※があります。 募集人員は一般入試の募集人員に含みます。

※ナースプラクティショナー（NP）コースは、今回募集しません。

(注) 入学志願者は、事前に志望する分野の指導教員と教育・研究等に関する方向性等について、必ず相談してください。志望する指導教員が未定の場合は出願できません

3 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、社会人として3年以上の実務経験及び研究発表等の業務実績を有するものとします。

- (1) 大学を卒業した者
 - (2) 学校教育法第104条第7項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
 - (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
 - (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、その後に入学者を本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科において認めたもの
 - (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳に達しているもの
- (注) 出願資格(9)、(10)で出願しようとする者は、事前に出願資格審査を行うので、16ページ「3 出願資格認定申請」を参照し、所定の手続きを行ってください。

4 外部英語試験の利用について

看護科学プログラムにおいては、外部英語試験のスコアを提出した者には外国語（英語）の筆記試験を行わず、提出されたスコアを100点満点に換算した点数を成績とし、外部英語試験のスコアを提出できない者には外国語（英語）の筆記試験を実施します。

複数の試験を受験している場合は、換算点の高いものを利用します。

スコアの換算方法

・ TOEFL-iBT

70以上 = 100点

70未満の場合

換算点 = $100 \times (\text{TOEFL-iBTのスコア}) / 70$

・ TOEFL-ITP

525以上 = 100点

525未満の場合

$$\text{換算点} = 100 \times \{ (\text{TOEFL-ITPのスコア}) - 310 \} / 215$$

310以下=0点

・ TOEIC L&R, TOEIC L&R-IP

730以上=100点

730未満の場合

$$\text{換算点} = 100 \times (\text{TOEICのスコア}) / 730$$

5 看護科学プログラム入学者選抜方法

入学者の選抜は、研究業績審査、外国語（英語）試験（7ページ「4 外部英語試験の利用について」を参照。）及び口述試験の成績により、高度な看護実践能力と看護研究方法を修得するための基盤となる看護実践実績及び（業務）研究実績、研究への関心・遂行能力等を評価します。

(1) 筆記試験

外国語 英語（英和辞書持込み可。ただし、電子辞書、看護・医学辞書は除く。）

※1 外部英語試験を利用する場合、外国語(英語)の筆記試験は課しません。(注)

(2) 口述試験

・大学院入学への志望動機、研究意欲等を問います。

(3) 試験日程及び試験場

令和6年4月入学（第3回）

月 日 (曜)	時 間	試験科目等	試験場
令和6年 2月27日(火)	9:30~10:30	外国語（英語）※1	富山市杉谷2630番地 富山大学 杉谷（医薬系）キャンパス
	13:30~	口述試験 ※2	

※2 口述試験の開始時間については、志願者数によって変更することがあります。変更する場合は、受験票を発行する際にお知らせします。

(注) 令和6年4月以後実施の看護科学プログラムの入試では、外国語（英語）の筆記試験は行いません。外部英語試験を事前に受験する必要があります。

IV 共通事項

1 出願手続

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、出願期間内に必要な書類等を提出することにより完了します。以下の「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続きを行ってください。

インターネット出願の流れ



事前準備 21 ページを参照してください。

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…各種証明書、写真など



インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト ▶

<https://e-apply.jp/ds/toyama-gs/>

または、

大学ウェブサイト ▶

<https://www.u-toyama.ac.jp/>

からアクセス



出願はインターネット出願サイトでの登録完了後(STEP2)、検定料を支払い(STEP3)、必要書類を印刷・郵送(STEP4、STEP5)して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願書類は出願期間最終日17時必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

1

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP2に進んでください。



① 初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



② メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



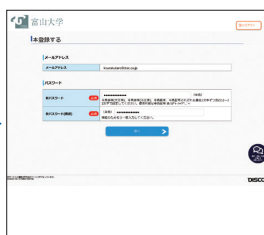
③ ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④ 登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥ 初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦ 表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧ 個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨ 登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩ 上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進みませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

2

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



① マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



② 入試選択と留意事項の確認



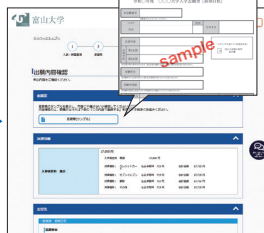
③ 志望研究科等の選択



④ 顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤ 個人情報(氏名・住所等)の
入力



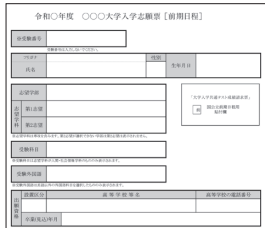
⑥ 出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦ 申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧ 検定料の支払い方法
● コンビニエンスストア
● ペイジー対応銀行ATM
● ネットバンキング ● クレジットカード



⑨ 出願に必要な書類PDF
(イメージ)

※ 検定料納入後に出力可能となります。

出願受付番号
×モ(12桁)

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたいえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
×モ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号×モ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
×モ(11桁)

確認番号
×モ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※ 収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※ 確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

3



検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願登録内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

ウェブで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

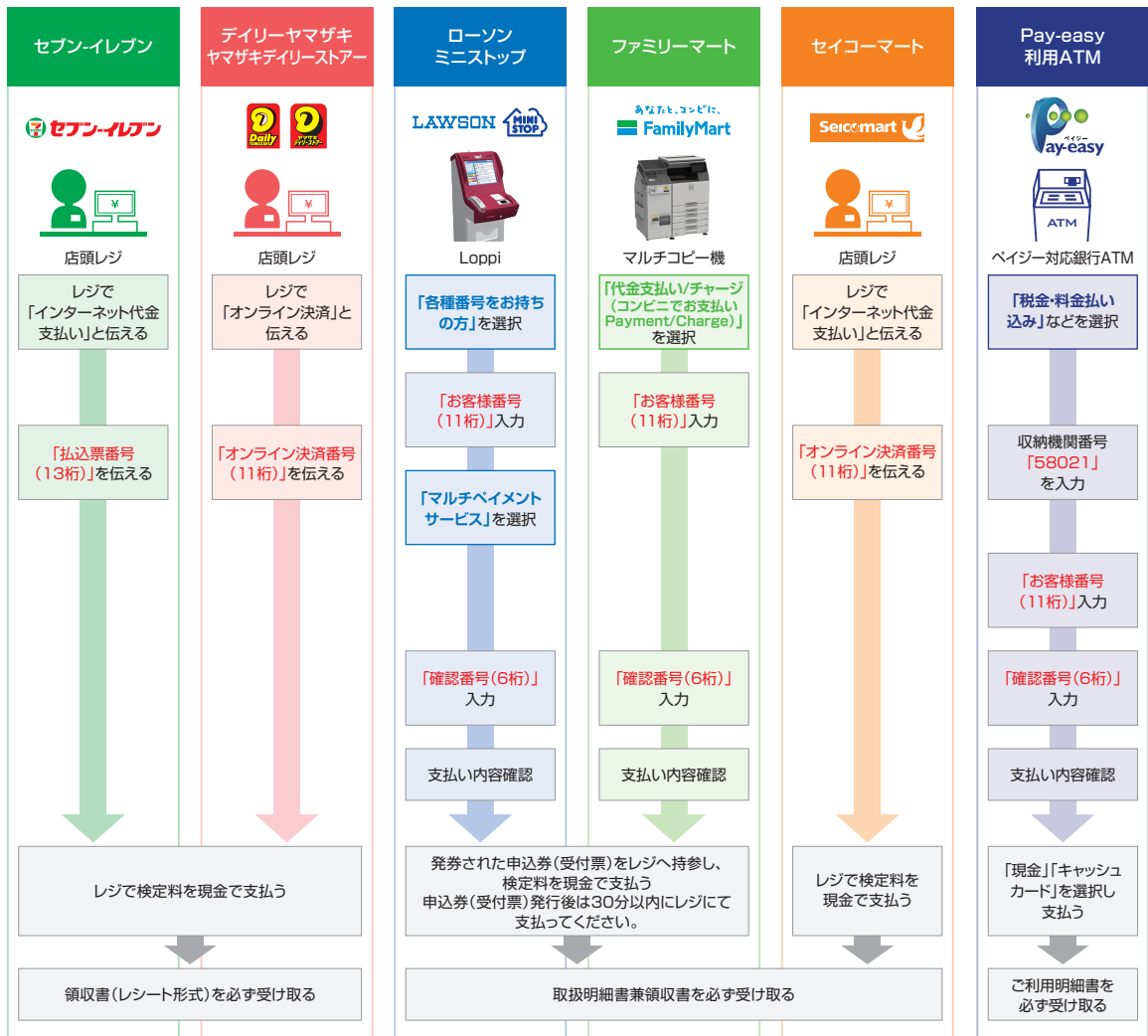
出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



STEP

4

必要書類の印刷

「出願内容の確認／志願票の印刷」ボタンからログインし、志願票等必要書類を**A4用紙にカラー印刷**してください。

志願票PDF(イメージ)



STEP

5

出願書類の提出

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願に必要な書類を出願期間内に持参又は郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。

出願に必要な書類は、本学生募集要項の14～15ページを参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

14ページを参照してください。



宛名シート

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

宛名シートを市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に貼り付けてください。

※一旦受理した検定料・出願書類は、募集要項で明記している理由によるものを除き一切返却しません。

<出願完了>

※受理についての電話等による問い合わせには一切応じません。

STEP

6

受験票の印刷

14 ページを参照してください。

受験票等発行日以降に、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。「受験票の印刷」ボタンからログインし、印刷してください。

受験票は必ず**A4用紙にカラー印刷**して、試験当日に持参してください。



(1)事前準備

書類等	摘 要
パソコンの利用環境	<p>インターネット出願には次のWebブラウザを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・Microsoft Edge 最新版・Google Chrome 最新版・Mozilla Firefox 最新版・Apple Safari 最新版 <p>※ ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作は控えてください。</p> <p>※ スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末は、閲覧などは可能ですが、推奨環境ではありませんので一部の端末画面からは正常に表示されない場合があります。また、印刷機能を必要としますので、パソコンを利用してください。</p>
PDF表示・印刷ソフトウェア	<p>入学志願票(PDF)の表示・印刷にはアドビシステムズ社が配布しているAdobe Acrobat Reader DC（無償）が必要です。</p>
メールアドレス	<p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。</p> <p>なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。</p> <p>@e-apply.jp</p> <p>スマートフォン・携帯電話の通信会社から発行されるメールアドレスを登録される方は、各通信会社の迷惑メールフィルターの解除方法に従って、@e-apply.jpからのメールが届くように設定してください。</p>
本人写真	<p>出願にあたって顔写真データ（ファイル形式（jpeg,jpg,png,bmp）,最大10 MBまで）を用意してください。</p> <p>写真の大きさは縦4：横3の比率を推奨します。</p> <p>写真は本人確認に使用します。</p> <p>出願前3ヶ月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なし、の写真データ（カラー）を用意してください。</p> <p>【使用できない写真の例】</p> <p>不鮮明（ぼやけている、影がある）、無背景でない（背景に風景が写っている、背景に模様がある）、化粧や前髪が目にかかるなど本人確認が困難、写真に加工を施している、現像された写真を再撮影しているなど</p>
プリンター	<p>入学志願票及び受験票（PDF）を出力するため、A4普通紙に印刷することができるカラープリンターが必要です。</p> <p>印刷用紙(普通紙・PPC用紙・OA共通用紙・コピー用紙等)とともに用意してください。</p>
角2封筒	<p>入学志願票等の出願書類を郵送するため、市販の角形2号封筒（240 mm×332 mm）を用意してください。入学志願票を印刷した際に出力される「宛名シート」を封筒に貼り付け※で使用してください。</p> <p>※持参の場合、貼り付ける必要はありません。</p>

(2)出願期間

試 験 区 分		出願期間
令和6年4月入学（第3回）	一般入試 社会人特別入試	令和6年2月5日(月) ～2月8日(木) 17時（必着）

持参する場合は、出願期間中の平日の9時から17時までの間、受け付けます。

なお、郵送の場合も出願締切日17時までに必着とします。ただし、出願締切日の前日以前の消印（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

(3) 検定料

30,000円

検定料の支払いは、10ページのSTEP2の出願内容の登録完了後に行います。本学の「インターネット出願サイト (<https://e-apply.jp/ds/toyama-gs/>)」から出願し、志願者登録完了後、検定料決済を行ってください。検定料の支払方法は、11ページのSTEP3の検定料の支払いにより確認してください。検定料支払い後に、入学志願票を印刷することが可能になります。

なお、検定料の支払いには、別途手数料が必要です。手数料は支払人負担となります。

また、災害による被災者に対して検定料免除の制度があります。詳細は本学のウェブサイトを参照してください。

一旦、受理した検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 検定料の返還請求ができる場合及び返還額

ア 検定料を払い込んだが富山大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合〔返還額〕30,000円

イ 検定料を二重に払い込んだ場合〔返還額〕30,000円

ウ 検定料を多く払い込んだ場合〔返還額〕多く払い込んだ額

ただし、返還時の振込手数料は、受取人負担とします。

② 返還請求の方法

別添の「検定料返還請求書」に必要事項を記入し、本学へ郵送してください。

送付先：〒930-8555 富山市五福3190 富山大学財務施設部経理第一課 電話076(445)6053

(4) 出願書類等

志願者は、必要書類を封筒に入れ提出してください。郵送の場合は「宛名シート」を貼付した封筒に必要書類を入れ、書留速達郵便としてください。必要書類の送付は、11ページのSTEP3の検定料の支払いが完了した後に行います。

①インターネット出願サイトから印刷する書類

書 類 等	摘 要
1 入 学 志 願 表	インターネット出願サイトから A4サイズでカラー印刷 してください。 検定料の支払い後に、印刷が可能となります。
2 宛 名 シ ー ト	インターネット出願サイトから A4サイズでカラー印刷 してください。 市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に剥がれないように貼付してください。
3 誓 約 書	インターネット出願サイトから A4サイズで印刷 してください。 「8 安全保障輸出管理について」(18ページ)を参照してください。

印字されている内容に誤りがないか必ず確認してください。

※本募集要項では見本を掲載

②志願者が準備する書類

書 類 等		摘 要
1	卒業(見込)証明書	出身大学(学部)長が作成したもの(本学学部出身または本学学部卒業見込者は不要)
2	成績証明書	出身大学(学部)長が作成し厳封したもの ただし、偽造・複写防止用紙使用の場合は厳封不要です。
3	受験承認書	他の大学院等に在学中の者又は官公庁、企業等に在職中の者は、 当該大学院研究科長又は所属長の受験承認書を添付してください。 (様式任意)
4	住民票の写し等 (外国人のみ)	現に日本国に在住している外国人は、居住している市町村長又は 特別区長の交付する住民票の写し又は在留カードの写し(両面)を 添付してください。
5	TOEFL/TOEICの スコアシート(写し) (該当者のみ)	下記の試験のいずれかのスコアシートの写しを提出してください。 また、出願時にスコアシートが提出できない場合は、下記の試験 を受験したこと又は受験予定であることが確認できる書類(受験 票の写し等)を提出した上で入学試験当日までにスコアシートの 写しを提出してください。 ①TOEFL-iBT 受験者用控えスコアレポート ②TOEFL-ITP スコアレポート ③TOEIC L&R 公式認定証 (Official Score Certificate) ④TOEIC L&R-IP スコアレポート
6	在職期間証明書 (社会人特別入試志願者のみ)	3年以上の実務経験を有することの所属長の証明書(様式任意)
7	業績調書 (社会人特別入試志願者のみ)	次の事項を記載したものを提出してください。(様式任意) 〔ア これまでの業務内容の概要〕400字程度にまとめてください。 〔イ 学会等発表〕すべての報告者名、演題名、学会名、場所、年度 を明記し、各内容の要約を100字以内で記してください。 〔ウ 論文等〕すべての著者名、題名、掲載誌、巻、号、ページ、発 刊年を明記し、各内容の要約を100字以内で記してください。 〔エ 著書〕すべての著者名、書名、出版社、発刊年を明記するほか、 分担の場合は題名を付してください。

(注) (1) 本学所定の様式は本学ウェブサイトよりダウンロードし、A4サイズに印刷してください。

(2) 英語以外の外国語で記載されたものについては、日本語訳又は英語訳を添付してください。

2 受験票及び受験上の注意事項の印刷

- (1) 受験票は、志願者が郵送した出願書類を本学が受理した後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、インターネット出願時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

受験票等発行日(注)

【令和6年4月入学(第3回)】令和6年2月13日(火)15時(予定)

(注) 受験票等発行日は予定のため、変更になる可能性があります。

- (2) インターネット出願サイトの「ログイン」からマイページにログインします。ログインするためには【メールアドレス・ご自身で設定したパスワード】が必要になります。

- (3) ログイン後、受験票をダウンロードしてください。受験票は、A4用紙にカラー印刷して、必ず試験当日に持参してください。なお、受験票と一緒に受験上の注意事項が印刷されます。必ず事前に熟読してください。

注意事項

- (1) 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、入試に関する問い合わせ先（杉谷地区事務部学務課）へ速やかに連絡してください。
また、パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。
- (2) メールが届かない場合でも、インターネット出願サイトにログインして受験票、受験上の注意事項を印刷してください。
- (3) インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
- (4) 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参し、試験終了後も大切に保管してください。

3 出願資格認定申請

一般入試の出願資格(9)～(11)、社会人特別入試の(9)、(10)により出願しようとする者は、事前に個別の出願資格審査を行います。必ず事前に下記に照会を行い、期日までに所定の書類を提出してください。

【照会・提出先】

富山大学 杉谷地区事務部学務課（入試担当）

〒930-0194 富山市杉谷2630番地 電話（076）434-7658

- (1) 出願資格審査に必要とする書類

- ① 出願資格審査申請書（本学所定の様式）
- ② 学業成績証明書

なお、一般入試の出願資格(11)に該当する者は、出願者の所属する学科等の教育課程表も必要です。

- ③ 卒業（見込）証明書
- ④ 住民票の写し（現に日本国に在住している外国人志願者のみ）
- ⑤ 履歴書（本学所定の様式）
- ⑥ 長形3号の返信用封筒（344円分の切手を貼付し、あて名、郵便番号を明記したもの）
- ⑦ その他必要とする書類

※各証明書は、原本を提出してください。写しが提出された場合は受理しません。外国語で記載されたものについては、日本語訳を添付してください。

- (2) 書類提出期限

【令和6年4月入学（第3回）】 令和6年1月31日（水）16時まで

原則、申請書類は郵送とし、上記期限までに必着とします。

やむを得ず持参する場合は、平日の9時から16時まで受け付けます。期限後の提出は受理しません。

- (3) 審査結果の通知

事前審査の結果は、次の期日までに本人宛に通知書を発送します。

【令和6年4月入学（第3回）】 令和6年2月2日（金）

4 合格者発表

次の日時に合格者の受験番号を富山大学ウェブサイトに掲載するとともに、本人に合格通知書を郵送します。なお、電話、E-mail等による可否の問合せには、一切応じません。

【令和6年4月入学（第3回）】 令和6年3月7日（木）15時

5 入学手続

入学手続は、次のとおりですが、詳細については合格者に通知します。

(1) 入学手続 【令和6年4月入学】 令和6年3月22日（金）（予定）

(2) 入学手続に必要な経費等

ア 入学料 282,000円（予定額）

（注）① 上記の入学料は予定額であり、入学時に入学料が改定された場合は、改定時から新たな入学料が適用されます。

② 納付された入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

イ その他

① 入学料の納付が困難と認められる場合には、選考の上、免除・徴収猶予されることがあります。

② 授業料については、入学後に納付することとなります。なお、納付金額・納付方法については入学手続時に案内します。

<参考>令和5年度授業料 年額535,800円

③ 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度があります。

④ 学生教育研究災害傷害保険制度等の経費が別途必要です。

(3) 注意事項

入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものと取り扱います。

6 入学志願者の個人情報保護について

本学が保有する個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人富山大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

(1) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、⑤これらに付随する業務を行うために利用します。

(2) 出願にあたって知り得た個人情報は、本学入学手続完了者についてのみ、入学前における準備教育及び入学後における①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務、④統計調査及び分析を行うために利用します。

(3) 本学合格者についての受験番号、氏名及び住所に限り、課外活動団体並びに本学の関係団体である同窓会、後援会及び生活協同組合からの連絡を行うために利用する場合があります。

注 上記団体からの連絡を希望しない場合は、本学杉谷地区事務部学務課（入試担当）にその旨申し出てください。

(4) 各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部または一部を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

7 出願上の注意事項

(1) 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。

(2) 検定料に不足のあるものは受理しません。

(3) 受理された出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。

(4) 入学許可の後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。

(5) 出願に関する事項その他についての問合せは、下記あてに照会してください。

富山大学 杉谷地区事務部学務課（入試担当） 〒930-0194 富山市杉谷2630番地

電話 (076) 434-7658

8 安全保障輸出管理について

富山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供、貨物の輸出の観点から、安全保障輸出管理について厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は、入学を許可できない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、出願にあたっては注意してください。

【参考】「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」

URL <http://www3.u-toyama.ac.jp/soumu/kisoku/pdf/0110401.pdf>

9 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、怪我、発達障害等）があつて、受験上及び修学上特別な配慮を希望する入学志願者は、出願に先立ち、本学杉谷地区事務部学務課へ事前相談を行ってください。

なお、必要に応じて、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

※事前相談の申請を行った場合でも、本学への出願が義務付けられるわけではありません。

(1) 相談期限

【令和6年4月入学（第3回）】

令和6年1月31日（水）16時まで

(2) 相談方法

本学ウェブサイトから事前相談申請書をダウンロードするか、下記事項を記載した申請書を作成し、医師の診断書（写しでも可）等を添え、本学杉谷地区事務部学務課（入試担当）へ提出してください。

① 氏名・性別・生年月日・住所・電話番号・メールアドレス

② 志望のプログラム・受験する入試区分

③ 障害等の種類・程度

④ 受験の際に特別な配慮を希望する事項

⑤ 修学の際に特別な配慮を希望する事項

⑥ 出身大学等でとられていた措置（担任教員の所見のあるもの）

⑦ 日常生活の状況

⑧ その他参考となる事項（相談する際の参考資料があれば、併せて提出してください。例：身体障害者手帳の写し等）

（参考）事前相談申請書掲載ページ

（本学トップページ）→「入試情報」→「障害等のある入学志願者の事前相談」

(3) 相談先

〒930-0194 富山市杉谷2630 富山大学杉谷地区事務部学務課 電話（076）434-7658

FAX（076）434-4545

（注）日常生活で使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を、受験時に使用したい場合も、試験場設定等において配慮が必要となる場合がありますので、必ず事前に相談してください。

事前相談は、障害等のある入学志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

（参考）国立大学法人富山大学障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領

（本学トップページ）→「大学紹介」→「情報公開」を確認してください

10 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施について

新型コロナウイルスの感染拡大等の不測の事態により、試験日程等本学学生募集要項の内容を変更する場合があります。変更する必要がある場合は、本学ウェブサイトでお知らせいたしますので、最新情報を確認するよう留意してください。

ウェブサイトURL <https://www.u-toyama.ac.jp/>

V 大学院総合医薬学研究科総合医薬学専攻看護科学プログラムの概要

1 大学院総合医薬学研究科について

総合医薬学研究科は、医学、薬学及び看護学を総合した特色ある教育と研究を礎とし、幅広い知識を基盤とする高い専門性と人間尊重の精神を基本とする豊かな創造力を培い、学術研究の進歩や社会に積極的に貢献できる総合的な判断力を有する高度医療専門職業人又は教育研究者としての人材を育成することを目的としています。

この目的に基づいて、医学、薬学、看護学における普遍的知識・技能、さらに他の教育研究分野と幅広い学問の基盤的能力を修得し、高度な専門的知識と倫理観を基礎に自ら考え行動し、新たな知を創り出す能力を身に付け、総合医薬学研究科が示す学修成果を上げた者に学位を授与します。

なお、令和4年度に改組した全ての研究科及び学環は、4学期制(クォーター制)を採用し、授業科目は、原則として1つのタームを単位として開講します。また、1タームは8週間です。

2学期制と4学期制(クォーター制)の比較表

	学期等の名称			
2学期制	前学期		後学期	
4学期制(クォーター制)	第1ターム	第2ターム	第3ターム	第4ターム

2 看護科学プログラムの目的、学位

看護科学プログラムは現代社会の多様な要請に応えるために、看護学専門領域における研究や学際的知見の成果を総合的に活用して、保健・医療・福祉の分野で活躍できる高度医療専門職業人又は教育研究者を育成することを目的とします。

本プログラムは研究者コース、専門看護師（CNS）コース（母子看護学分野母性看護CNS及びがん看護学がん看護CNS）、ナースプラクティショナー（NP）コースを設置します。このうち、専門看護師（CNS）コース、ナースプラクティショナー（NP）コースは看護師経験が必要です。また、ナースプラクティショナー（NP）コースは少数精鋭教育を行うため、年間2名程度を目安にします。

看護科学プログラムを修了した者には、修士（看護学）の学位を授与します。

3 授業科目及び単位数（令和5年4月現在）

別表Ⅰのとおり

4 教育方法の特例

「大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例」を適用し、有職者が離職することなく就学できるよう特別措置を行います。

教育方法の特例を受ける者は、昼間における履修のほかに、指導教員と相談して履修計画書を提出した場合、授業及び研究指導を夜間に履修することができます。その時間帯は原則として月曜日から金曜日の18時10分から21時20分を予定していますが、この時間帯以外にも授業科目によっては、土曜日又は夏季休業等に履修することができます。

なお、授業時間帯は次のとおり予定しています。

I限 8：45～10：15	II限 10：30～12：00	III限 13：00～14：30
IV限 14：45～16：15	V限 16：30～18：00	
VI限 18：10～19：40	VII限 19：50～21：20	

ただし、専門看護師（CNS）コース、ナースプラクティショナー（NP）コースの実習は、平日昼間に行いますので、ご注意ください。

5 課程修了の要件

原則として2年以上在学し、研究者コースにあつては30単位以上(母子看護学を選択した場合は32単位以上)、専門看護師（CNS）コースにあつては母子看護学分野母性看護CNSコース及びがん看護学がん看護CNSコースにあつては54単位以上、ナースプラクティショナー（NP）コースにあつては、急性期領域：71単位以上、慢性期領域：66単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格しなければなりません。

在学期間に関しては、特に優れた業績を上げたと認める者については、この課程に1年以上在学すれば足りるものとします。

また、学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限（2年）を超えて最長4年間にわたり計画的に課程を履修し、修了することを申し出たときは、その計画的な履修を認めることがあります。

6 指導教員研究内容一覧

別表Ⅱのとおり

別表 I 授業科目及び単位数

科目区分		授業科目	開設 単位	備考	
大学院共通科目		研究倫理	1		
		科学技術と持続可能社会	1		
		地域共生社会特論	1		
		研究者としてのコミュニケーション:基礎と応用	1		
		アート・デザイン思考	1		
		英語論文作成 I	1		
		英語論文作成 II	1		
		データサイエンス特論	1		
		大学院生のためのキャリア形成	1		
		知的財産法	1		
研究科 共通科目		総合医薬学	1		
		臨床研究の計画法	1		
		解剖生理病態学序論	1		
		解剖生理病態学特論	1		
		病態薬理学序論	1		
		病態薬理学特論	1		
		心身健康科学	1		
		日本語・日本文化	2	留学生	
看護科学プログラム科目	プログラム共通科目	A 群共通科目	看護研究	2	
		看護倫理	2		
		コンサルテーション論	2		
		看護管理論	2		
		看護教育論	2		
		看護理論	2		
		看護政策論	2		
	B 群共通科目	病態生理学	2		
		臨床薬理学	2		
		フィジカルアセスメント	2		
		臨床推論 I	2		
		救急看護演習	1		
		健康生活研究計画法	1		
	研究者コース	看護ケアサイエンス学	看護ケアサイエンス学特論 I	2	
看護ケアサイエンス学特論 II			2		
看護ケアサイエンス学演習 I			4		
看護ケアサイエンス学演習 II			4		
看護ケアサイエンス学特別研究			8		
成人看護学特論			2		
母子看護学	母性看護学特論 I	2			
	母性看護学特論 II	2			
	小児看護学特論 I	2			
	小児看護学特論 II	2			
	母子看護学演習	4			
	母子看護学特別研究	8			

		地域・老年看護学	地域・老年看護学特論Ⅰ 地域・老年看護学特論Ⅱ 地域・老年看護学演習Ⅰ 地域・老年看護学演習Ⅱ 地域・老年看護学特別研究	2 2 4 4 8		
	CNS コース	がん看護学分野がん看護	がん看護学特論Ⅰ(病態生理) がん看護学特論Ⅱ(援助論) がん看護学特論Ⅲ(がんリハビリテーション看護論) がん看護実践演習Ⅰ(診断～手術後までの患者のリハビリテーション) がん看護実践演習Ⅱ(薬物療法・放射線療法をうける患者のリハビリテーション) がん看護実践演習Ⅲ(緩和ケア・在宅療養中の患者のリハビリテーション) がん看護学実習Ⅰ がん看護学実習Ⅱ がん看護実践特別研究	2 2 2 2 2 2 6 4 8		
		母子看護学分野母性看護	母性看護学特論Ⅲ 周産期看護実践演習Ⅰ 周産期看護実践演習Ⅱ 周産期看護実践演習Ⅲ 周産期看護実践演習Ⅳ 周産期看護実習Ⅰ 周産期看護実習Ⅱ 周産期看護実習Ⅲ54	2 2 2 2 2 4 4 2		
看護科学プログラム科目	NP コース	NP 基盤科目	臨床推論Ⅱ フィジカルアセスメント特論 疾病・臨床病態概論 アドバンスプラクティス基礎特論 アドバンスプラクティス基礎実習Ⅰ アドバンスプラクティス基礎実習Ⅱ 医療安全学	2 2 4 2 1 1 1		
			NP 専門科目	アドバンスプラクティス特論Ⅰ アドバンスプラクティス特論Ⅱ アドバンスプラクティス特論Ⅲ アドバンスプラクティス演習Ⅰ アドバンスプラクティス演習Ⅱ アドバンスプラクティス演習Ⅲ アドバンスプラクティス実習Ⅰ アドバンスプラクティス実習Ⅱ アドバンスプラクティス実習Ⅲ アドバンスプラクティス総合実習 アドバンスプラクティス実践課題研究	6 4 1 3 1 1 6 3 1 6 3	
				NP 特別科目	プライマリ・ケア特論 クリティカル・ケア特論	2 2

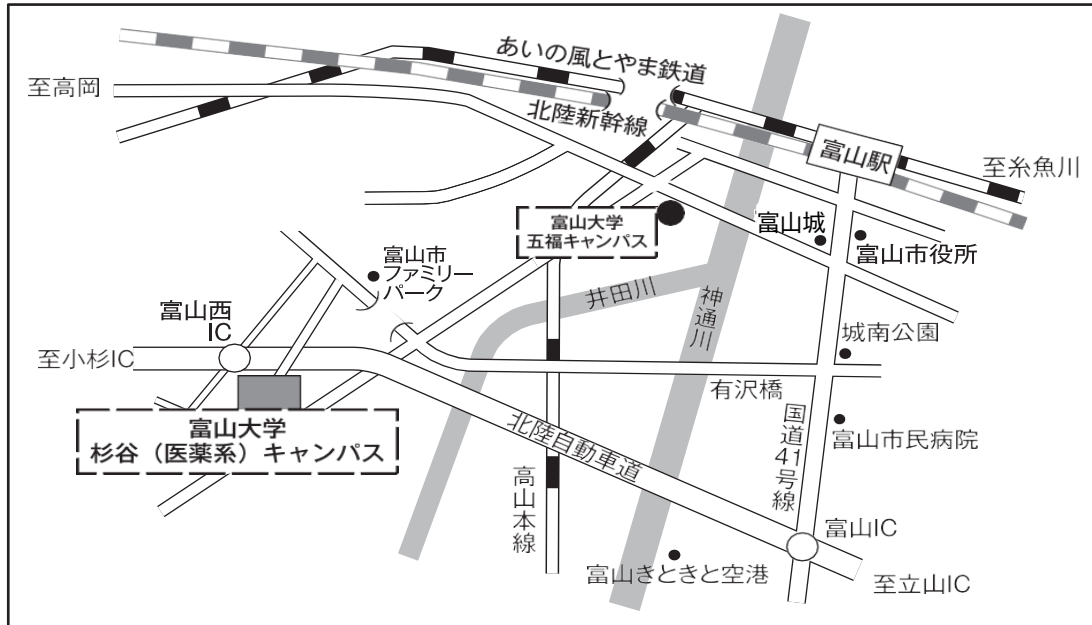
別表Ⅱ 看護科学プログラム 指導教員研究内容一覧

分野名 教員名 連絡先	研究内容
基礎看護学 教授 西谷 美幸 nisitani@med	<ul style="list-style-type: none"> ・看護実践の質的向上を図るための、論理的根拠や方法論、尺度開発等に関する研究 ・看護実践・看護教育・看護管理における、看護の論理抽出に関する研究
成人看護学 教授 八塚 美樹 (令和6年3月退職予定) 教授 安田 智美 tomomi@med	<ul style="list-style-type: none"> ・がん看護に関する研究 ・排泄障害者の社会復帰に関する研究 ・褥瘡予防、創傷ケアに関する研究 ・成人看護教育に関する研究 ・NPの役割と責任、意思決定支援、チーム医療、多職種連携等に関する研究
母子看護学 教授 長谷川ともみ thase@med	<ul style="list-style-type: none"> ・周産期のメンタルヘルスに関する研究 ・小児の発育・発達に関する研究 ・母子の相互作用に関する研究 ・母子の家族支援に関する研究 ・母子感染に関する研究 ・小児臨床看護に関する研究
精神看護学 教授 比嘉 勇人 hhiga@med	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスに関する研究 ・スピリチュアルヘルスに関する研究 ・精神面への看護ケアに関する研究 ・精神看護教育に関する研究
地域看護学 教授 田村 須賀子 tamusuga@med	<ul style="list-style-type: none"> ・地域看護活動の評価に関する研究 ・地域ケアシステムに関する研究 ・生活習慣に起因する健康問題と保健指導にかかわる研究 ・在宅ケア推進に関する研究
人間科学 教授 金森 昌彦 kanamori@med	<ul style="list-style-type: none"> ・人間科学および疾病学に関する基礎的研究 ・医療実践における課題研究 ・病院感染に関する研究 ・天然成分の抗微生物作用に関する研究
行動科学 教授 堀 悦郎 hori@med	<ul style="list-style-type: none"> ・情動およびコミュニケーションに関する行動科学的基礎研究 ・看護技術の効果に関する行動生理学的研究

※別表Ⅱに連絡先として本学メールアドレスの一部を記載しました。指導を希望する教員との事前相談にご利用ください。なお、利用の際には記載のアドレスの後に“.u-toyama.ac.jp”を追加してください。

例) abc@def → abc@def.u-toyama.ac.jp

富山大学 キャンパス位置図



願書受付・試験実施場所 富山大学 杉谷(医薬系)キャンパス

富山大学 杉谷(医薬系)キャンパスへの交通機関

◎ バス

・富山駅南口のバス停留所(3番のりば)から「富大附属病院循環」に乗車、「富山大学附属病院」停留所にて下車(所要時間約30分)

◎ その他

- ・富山きときと空港より車で約25分
- ・北陸自動車道「富山西IC」より車で約5分

学生募集要項，障害を有する入学志願者の事前相談

及び入学試験に関する問い合わせ先

*問い合わせは，やむを得ない場合を除き，志願者本人が行ってください。

〒930-0194 富山市杉谷2630番地

富山大学 杉谷(医薬系)キャンパス 杉谷地区事務部学務課(入試担当)

電話 (076) 434-7658

速 達

郵便局の
窓口から
郵送して
ください

9 3 0 - 0 1 9 4

富山市杉谷2630

富山大学

杉谷地区事務部学務課

(入試担当) 行

書
留
速
達

⑥

入学願書在中

選 抜 区 分	一般入試
---------	------

志 望 大 学 院	総合医薬学研究科 総合医薬学専攻
志望プログラム名等	〇〇〇プログラム・〇〇コース (看護科学プログラムのみ)

志 願 者	住 所	〒100-0001 東京都 文京区〇〇 1-1-1 テストマンション101号室
	氏 名	富山 太郎

年 月 日

安全保障輸出管理に関する誓約書（入学・採用時）

富山大学長 殿

氏名 _____

(署名) _____

貴学への入学（採用）に際し、在学（在職）中は、以下の事項を遵守することを誓約します。

- 1 次のいずれかに該当する場合は、学生にあつては指導教員若しくは助言教員に、教員・研究者にあつては所属部局の安全保障輸出管理アドバイザーに相談するとともに、必要な場合には、日本国政府が定める外国為替及び外国貿易法及びこれに基づく関係法令並びに貴学が定める内部規程のほか、何らかの外国政府の輸出管理規制の対象となる場合にあっては当該規制にも従い、所定の手続を行います。
 - 一 研究上の技術情報や実験データを、外国、若しくは非居住者※（日本入国後6か月未満の外国人、外国に滞在する日本人、日本法人の外国にある支店等）、若しくは非居住者の影響を強く受けている居住者（特定類型※に該当する者）に対して提供しようとする場合、又はこれを在学（在職）後に提供することが在学（在職）中に明らかとなった場合
 - 二 研究上の使用機器若しくは使用材料若しくは研究の結果得られた有体物を、外国に輸出（送付又は持出し）しようとする場合、又はこれらを在学（在職）後に輸出することが在学（在職）中に明らかとなった場合
- 2 研究上の技術情報や実験データを、大量破壊兵器（核兵器、化学兵器、生物兵器、ロケット、無人航空機）及び通常兵器又はこれらに使用される材料・部品・製品の開発、製造、使用又は貯蔵に用いず、当該技術情報や実験データの使用は民生用途に限ります。

参考

安全保障輸出管理 <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/index.html>

外国為替及び外国貿易法 <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/law00.html>

※非居住者 詳細定義については、以下 URL の P30 参照のこと

https://www.meti.go.jp/policy/anpo/law_document/tutatu/t07sonota/t07sonota_jishukanri03.pdf

※特定類型 詳細定義については、以下 URL の P4 参照のこと

https://www.meti.go.jp/policy/anpo/law_document/minashi/jp_daigaku.pdf

